



TITLE:

日用品市場二就テ

AUTHOR(S):

戸田, 海市

---

CITATION:

戸田, 海市. 日用品市場二就テ. 經濟論叢 1918, 6(5): 702-730

ISSUE DATE:

1918-05-01

URL:

<https://doi.org/10.14989/127374>

RIGHT:

京都帝國大學法學科大學

# 經濟論叢

第六卷 第五號

大正七年五月一日發行

## 論說

生產政策力分配政策力……………

法學博士

河上肇

所得稅ニ於ケル所得ノ統一課稅(二)……………

法學博士

神戸正雄

徳川時代ニ於ケル封建の都市ノ發達……………

法學博士

瀧本誠一

經濟的行爲ト道德的行爲トノ關係(五)……………

法學博士

田島錦治

諾威ノ海運(二)……………

法學士

小島昌太郎

露國ニ於ケルまゝるくす說ノ發達(二)……………

法學士

米田庄太郎

我國<sup>ニ於ケル</sup>營利心ノ起源及發達(四、完)……………

文學士

銅直勇

## 時事問題

日用品市場ニ就テ……………

法學博士

戸田海市

## 雜錄

南露ニ於ケル獨逸住民(二)……………

文學士

長壽吉

續獨逸經濟學界近況(三、完)……………

文學士

米田庄太郎

大阪市ニ於ケル窮民ノ家計(三、完)……………

法學士

櫛田民藏

帝國統一後ノ獨逸ノ植民の活動(三、完)……………

文學士

山本美越乃

米國ノ戰時租稅法(三、完)……………

文學士

阿部賢一

## 時事問題

### 日用品市場ニ就テ

戸 田 海 市

#### 一 日用品小賣市場

近來日用品ノ暴騰カ中下層民ノ生活ヲ甚シク壓迫シ、之カ調節ノ一方法トシテ魚類青物類ノ如キ日用品ニ付テ小賣市場ノ設立ヲ要求スルノ聲カ高マリ、既ニ數個ノ都市ニ於テハ市場設立ノ調査ニ着手シ又ハ之カ設立ヲ決定スルト同時ニ、試験的又ハ準備的ニ臨時市場ヲ開設シツツアル。識者ハ夙ニ日用品小賣市場ノ存在セサルコトカ、我都市生活ニ於ケル重大ノ缺陷タルノミナラス、國民經濟全體ノ上ニモ甚タ有害ナルコトヲ指摘シテ之カ設立ヲ促カシタノテアルガ、不幸ニシテ我都市ハ今日マテ放慢不規律ナル生活狀態ニ應シテ發達シタ所ノ在來ノ不經濟ナル小賣制度ヲ改善スルニ努メナカツタ。然ルニ今日ハ未曾有ノ物價騰貴ニ苦シメラレテ都市民一般カ其改善ノ必要ヲ痛切ニ感シ、其改善ノ重要方法トシテ小賣市場ヲ利用セントスルニ至ツタコトハ、國民經濟

發展ノ爲メニモ喜フヘキコトアルカラ、此際公私凡テノ方面ニ於テ市場ノ成立發展ノ爲メニ盡サテハナラス

日用品市場ナルモノハ都市住民即チ消費者ニ對シテ日用品ヲ廉價ニ供給スル制度ヲアルガ、市場カ此ノ如キ結果ヲ生スルハ日用品カ生産者ノ手ヨリ消費者ノ手ニ移ルマテノ配給作用ヲ簡易確實低廉ナラシムルコトニ由ルノテアル。故ニ之カ爲メニ生スル費用ノ節約ハ獨リ消費者ノ利益トナルノミナラス、一面ニ生産者モ其利益ノ一部分ヲ享受シ、即チ生産者モ以前ヨリ其生産物ヲ有利ニ販賣シ得ルコトトナルノテアル。故ニ市場設立ニ付テハ獨リ消費者タル都市民カ努力スルノミナラス、其供給者ノ側ニ於テモ之ヲ援助スルコトヲ利益トスル。又市場カ此ノ如ク生産者ヲモ利益スルモノトスレハ、生産者ハ今日ノ如ク日用品ノ騰貴セル際ニ充分ノ利益ヲ收ムル爲メ市場設立ヲ援助スヘキノミナラス、今日ト反對ニ日用品ノ下落セル場合ニ損失ヲ免ルルカ爲メニモ大ニ市場ヲ利用セテバナラス。只タ都市民ノ一部タル日用品小賣商人ハ市場設立ノ爲メニ職業ヲ奪ハルルモノト信シテ之ニ反對スルノ傾向カアル、併シ是ハ大ナル誤リテアツテ、其實市場設立ニ由リ一般小賣業ノ刷新ヲ促カスコトハ、時勢ノ進歩ニ應ジテ小賣商業ノ地位ヲ向上スルニ必要テアル。市場設立ト云ヘル新シキ試ミヲ成功セシムル爲メニハ、都市民全體ノ協力ヲ必要トスル。然ルニ都市民ノ少ナカラサル部分ヲ占ムル日用品商人カ過ツテ之カ設立ニ反對スルトキハ、市場ノ成立

發展カ重大ノ障礙ヲ蒙ムヲサルヲ得ナイ。故ニ是レヨリ一面ニ日用品小賣市場ノ作用ヲ説キ、他面ニ我小賣商業ノ前途ヲ述ヘテ、小賣商人モ消費者ト同様ニ市場ヲ利用スルノ必要アルコトヲ明カニセントスル

日用品ノ小賣市場ハ其生産者ヨリ消費者ニ之ヲ配給スルノ作用ヲ簡便ニシテ双方ヲ利益スルト云ヘハ、世人ハ直チニ兩者ノ間ニ介在スル商業、就中小賣商業ヲ排除スルコトニ由リ此ノ如キ效果ヲ生セシムルカ如ク信スルノテアルガ、實際生産者カ各自ニ又ハ組合ヲ組織シテ其生産物ヲ直接ニ消費者ニ賣渡スコトハ小範圍ニ行ハレ得ルニ過キナイ。日用品特ニ青物類ヲ生産者ヨリ直接ニ小賣スルノ方法ヲ探リ得ルハ主トシテ都市附近ノ農民テアルガ、今日ハ一般産業ノ發達カ勞働ヲ需用スルコト多キ爲メ、田舎ニ於テ勞働ノ過剩ヲ見ルコト少ナク、特ニ大都市附近ニハ有利ナル副業ヤ家内工業カ發達シテ勞働ノ過剩カ減少シ、從ツテ農民カ其生産物ヲ市場ニ出シテ自カラ販賣ニ従事シ得ル場合ハ割合ニ少ナイ。加之生産物ヲ商人ニ賣渡サスシテ自カラ販賣セントスレハ、大ナル危険ヲ負擔セチハナラス。即チ出場セル生産物ニ賣殘リヲ生シタ場合ニ於テ、青物ノ如ク保存ニ困難ナルモノハ極メテ低廉ニ之ヲ處分セサルヲ得サル場合カ屢起ル。又農民カ其生産物ヲ商人ニ賣渡ス場合ニハ所謂青田賣リノ方法ニ由リテ或程度マテ作不作ノ危険ヲ商人ニ轉嫁シ、且ツ迅速ニ資本ヲ回收スルノ便宜ヲ有スルモ、自カラ市場ニ販賣セントスレハ此等ノ利益ノ

幾部分ヲ抛タネハナラヌ。若シ此等ノ不利ヲ償フニ足ル丈ケ高價ニ販賣セントスルトキハ普通ノ小賣店ノ競争ニ打勝ツテ消費者ヲ市場ニ誘引スルヲ得ナイ。都市ノ附近ニ於テ蔬菜ノ耕作ヲ主トスル農民ハ一年數回ノ輪作ヲ爲ス故ニ資本ヲ要スルコト多ク、從ツテ青田賣リノ如キ方法ニ由リ速カニ資本ヲ回收シテ次ノ作物ノ準備ヲ爲スコトハ大ナル利益ヲアル。此等ノ理由ヨリシテ市場ヲ開設スルモ生産者自カラ小賣ヲ行ヒ、以テ小賣商業ヲ排除スルコトハ割合ニ少ナク、市場ヲ利用シテ販賣ニ從事スル者ハ主トシテ小賣商人自身テアル。特ニ大都市ノ需用スル魚類ハ勿論青物類ノ過半ハ他地方ヨリ商人ノ手ヲ經テ輸入セラルルモノテアルガ、之ヲ輸入スル所ノ卸賣商人カ小賣市場ノ開設ノ爲メニ小賣ヲ行フコトカ確實簡易トナツタカラトテ、其輸入品ヲ小賣商人ニ賣渡サスシテ自カラ市場ニ出テテ小賣ヲ爲シ、以テ在來ノ小賣商業ヲ排除スル場合モ多ク起ラナイ。故ニ市場開設ハ生産者消費者及商人全體ヲ利スルモノテアルガ、特ニ小賣商業ノ面目ヲ改メテ其従業者ノ地位ヲ向上スルノ効果カ大テアル

小賣商人カ各自店舗ヲ開キ、且ツ我國ノ現狀ニ於テハ往々其力ノ過半ヲ割テ得意巡リヲ爲ス代リニ、小賣市場ヲ利用シテ販賣スル場合ニハ、第一ニ店舗ノ費用カ少ナイ。近來大都市ノ地價ハ驚クヘキ騰貴ヲ示シツツアルガ、八百屋魚屋乾物屋ノ如キ日用品小商業ハ其商品ノ價格ニ比シテ大ナル場所ヲ必要トスル故、其地代ノ負擔カ頗フル重イ。又都市一般ノ商業ノ進歩ニ從ツテ店舗ノ

體裁ヲ整ヘル費用モ大ニ増加シツアルガ、日用品商業ト雖モ此大勢ニ伴フテ相當ノ費用ヲ之ニ授セネハナラス。又獨立ノ店舗ヲ構ヘテ營業スルトキハ使用人モ相當ニ置カネハナラス。特ニ從來ノ如ク得意巡リノ方法ヲ探ルトキハ、重量容量ノ大ナル魚類青物類ヲ迅速ニ運搬スルニ足ル強壯ノ使用人ヲ必要トスルガ、此種ノ勞力ハ近來工業方面ノ需用多キ爲メ次第ニ缺乏シ、且ツ以前ノ如ク從順忠實ノ使用人ヲ得ルコトカ一般ニ困難トナリツアル。然ルニ小賣商人カ市場ヲ利用シテ販賣ヲ爲ス場合ニハ、假令ヘ相當ノ料金ヲ拂フモ尙ホ大ニ其營業費ヲ減シ得ル。加之魚屋ハ百屋ノ商品ハ保存ニ困難ナコトカ其營業ヲ危險ナラシメ、從ツテ之ヲ高價ナラシムル重大原因テアル。然ルニ近來技術ノ進歩ニ由リテ此等ノ商品ヲ有利ニ保存スルノ方法カ行ハルルニ至ツタガ小賣商人カ各自ノ店舗内ニ此種ノ保存裝置ヲ設ケテ充分ニ之ヲ利用スルコトハ困難テアルニ反シ、共同ノ市場ニ於テハ完全ナル保存設備ヲ低廉ニ使用シ、以テ大ニ小賣業ノ經費ヲ減少スルコトカ出來ル

次ニ從來ノ日用品小賣業ニ於テ得意巡リニ由リ販賣スル場合ハ勿論、店賣リヲ爲ス場合ニ於テモ掛賣ヲ必要トスル場合カ頗フル大テアルカ、小賣市場ニ於テハ各消費者カ多數商人ノ出場商品ノ代價品質ヲ比較シテ最モ有利ノモノヲ撰ヒ、即チ競争的ノ取引ヲ行ヒ、一定ノ商人ト得意關係ニ由テ取引セス、從ツテ市場ノ取引ハ現金取引トナル。小賣業ニ於ケル掛賣ハ所謂消費的信用取引

テアツテ、信用取引ノ中最モ危險ノ大ナルモノニ屬スルガ、本來資力ノ薄弱ナル小賣商人カ危險ナル消費信用ニ其資本ヲ固定スルコトハ甚タ苦痛テアツテ、之ニ對シ多大ノ報酬ヲ要求セサルヲ得ナイ。又掛賣ヲ爲ス場合ニハ相手方ノ資産狀態ヤ品性ニ相當ノ注意ヲ加ヘテ撰擇ヲ行フコトヲ要スル故、自然ニ各商人ノ得意ノ範圍カ限定セラレ、從ツテ資産ト手腕トヲ備フル發展の商人モ自由ニ其營業ヲ擴張スルヲ得スシテ、小企業者タルノ地位ニ甘ンセチハナラス。又得意カ現金拂ヲ爲ササレハ小賣商人モ其仕入レニ付テ信用ヲ受クルコトヲ必要トスル場合カ多クナルニ反シ、市場ニ於テ現金取引ヲ爲ストキハ、一方ニ仕入レヲ爲スニモ現金ヲ以テ有利ノ方法ヲ撰擇シ得ル。今日小賣人ノ多クカ市場又ハ問屋ヨリ直接ニ低廉ノ仕入ヲ爲スヲ得ス、仲買人ノ手ヲ經由シテ之ニ對シ少ナカラサル口錢ヲ與ヘサルヲ得サルハ、主トシテ現金仕入ヲ爲シ得サルカ爲メタル。故ニ現金取引ノ行ハルル小賣市場ノ成立スルコトハ、小賣商人ヲ排除スルヨリモ寧ロ小賣商人ト問屋又ハ卸賣市場トノ間ニ介在スル商業機關ヲ不必要トナラシメル。後ニ論スルカ如ク從來日用品ノ卸賣ニ付テ完全ノ市場ノ發達シ得サル大原因ハ小賣商人カ現金仕入レヲ爲シ得サル爲メテアル。然ルニ小賣市場カ成立セル爲メ小賣商人カ現金仕入ヲ爲スノ能力ヲ生スルトキハ卸賣市場モ完全ニ發達スルコトナリ、從ツテ問屋ト小賣業トノ間ニ介在スル仲買人ノ不必要ナルコト多キハ勿論、小賣商人ノ一部分ハ卸賣市場ニ立ツテ地方ヨリ市場ニ搬入セル商品ヲ直接



ニ仕入レルコトトナル故問屋ノ一部モ必要トナリ、以テ日用品ヲ大ニ低廉ナラシメルノテアル從來日用品小賣業ニ於テハ得意巡リヲ爲スコトカ重要ノ地位ヲ占メテ居ルガ、價格ノ割合ニ重量容量ノ大ナル日用品ヲ毎ニ運送スレハ其運搬費カ非常ニ大トナラサルヲ得ナイ。然ルニ市場開設ノ場合ニハ消費者ノ少ナカラサル部分ハ自カラ購買品ヲ持歸ルコトトナルテアラウ。只タ市場購買ノ任ヲ探ル所ノ我都市ノ婦人ハ其購買品ノ配達ヲ要求スルコトカ割合ニ多イテアラウガ、此場合ニモ市場ニ附屬スル共通ノ配達機關ニ由テ配達スレハ、個々ノ商人カ得意巡リヲ爲ス場合ニ比シテ大ニ其費用ヲ減スル。又今日ノ如ク商人カ得意巡リニ重キヲ置クトキハ、其ノ日々ノ販賣高モ少額ニ止マルガ、使用人ヲ増加シテ得意ノ範圍ヲ擴張スルトキハ前述ノ如ク種々ノ不利ヲ生スル故ニ、日用品商人ハ已ムヲ得ス小企業者タルニ甘ンセネハナラヌ。特ニ寒暑ヲ凌キ風雨ヲ冒カシテ重量容量ノ大ナル商品ヲ運搬スルコトハ純然タル力役テアツテ、品位ヲ重ンスル商人ハ之ニ從事スルヲ欲シナイ。今日我國ノ日用品小賣商人ノ大半ハ其販賣高ヨリ收ムル利益ノ大サヨリ見ルモ又其仕事ノ性質ヨリ見ルモ、商人ヨリハ寧ロ職工ニ近キ境遇ニ在ル者テアル。加之得意巡リヲ爲スニハ往々得意ニ對シテ主人ニ奉フルカ如キ態度ヲ探ルコトヲ必要トシ、特ニ被服類ノ如キ高價品ト異リテ廉價ノ日用品ヲ取扱フニ付テハ、得意先キノ使用人ニモ頭ヲ下ケネハナラヌ。從來トテモ商人トシテ此ノ如キ地位ニ立ツコトヲ快シトスル所テハナク、從ツテ又或程度ニ其不

快ヲ忍フノ報酬ヲモ要求シテ居タノテアルガ、今後教育カ普及シテ人格尊重ノ思想カ強クナルニ至レハ、今日ノ如キ得意巡リヲ爲スコトハ甚タ苦痛トナル。小賣商人ニシテ勞働者ニ類スル境遇ヲ脱シ、中層階級者タルノ品位ヲ保タントスレハ是非トモ今日ノ如キ營業方法ヲ改メ、主トシテ市場ヲ利用シテ營業セザハナラス。一體今日ノ如キ得意巡リノ方法カ一般ニ行ハルトキハ、一般消費者ハ市況ニ關スル智識ヲ缺キ、又度量衡ノ使用モ市場取引ノ如ク嚴重ニ行ハレサル爲メ、消費者ニ取ツテ大損失ヲ生スルト同時ニ商人ニ取ツテハ乘スヘキ機會多ク、又店賣リノ殘品ヲ生シタル場合ニ之ヲ得意巡リニ由テ處分スルノ便利モアツテ營業上甚タ有利ナヤウテアルガ、其實小賣商業カ此ノ如キ地位ニ在ルトキハ其從業者ノ品性ヲ傷ケ、又勞働者ト多ク異ラサル無智無資力ノ者カ爭フテ小賣業ヲ營ム故、商人ノ數カ濫リニ増加シテ其間ノ競爭カ激烈トナリ、其結果各商人ノ所得ハ僅少ニ止マツテ其地位ヲ向上スルヲ得ナイ

是ニ由テ見レハ日用品小賣市場ノ發達ハ小賣商業ノ地位ヲ改善スルニ必要テアル。固ヨリ市場カ成立スレハ生産者又ハ卸賣商人カ直接ニ小賣ヲ爲スタメニ幾分カ小賣商人カ排除セラレルコトヲ免レナイガ、一面ニハ小賣商人カ仲買又ハ問屋ヲ排除シテ其地位ヲ進メルコトトモナル。而シテ市場ノ開設ノ爲メ小賣商人ノ排除セラレルハ、市場取引カ大ニ發達シタ場合ニ於テ生スル所デアルガ、實際今日市場ヲ設クルモ迅速ノ發達ハ望ミ難キノミナラス、都市ノ人口ハ大ナル速度ヲ以

テ増加シ、又各消費者ノ購買力モ大ニ増進シツアル故、現在ノ小賣商人カ急激ニ減少スルカ如キコトナク、單ニ今後安リニ小賣商人ノ數カ増加シテ其間ニ自殺的競争ノ行ハルルコトカ防止セラレルノテアル。歐米ニ於テモ人々商業ヲ以テ致富ノ捷徑ト信シテ小賣業ヲ營ム者カ過度ニ増加シ、其間ノ競争カ激烈トナリテ一般小賣商人カ苦境ニ陥リ、之カ爲メ往々小賣商業ノ數ヲ制限スヘシトノ要求カ起リ、又歐洲大陸ノ一部ニ於テハ現ニ其制限ヲ實行シツツアル。所謂反動的又ハ復古的中等社會政策カ是レテアツテ、其ノ不當ナルコトハ多言ヲ要シナイ。今日ノ我小賣業ノ經營方法ノ下ニ於テハ勞働者ニ等シキ無實力者マテモ小賣業ニ志シテ其數カ既ニ甚シク過多トナリ、之カ爲メ小賣商人一般ニ苦境ニ陥リ、到底他ノ事業ト共ニ時勢ニ應シテ其地位ヲ向上スルヲ得ナイ。故ニ小賣商人ニシテ其遠大ノ利益ヲ保護セントスレハ須ラク小賣市場ノ如キ營業刷新ノ方法ヲ歡迎シ、之カ利用ニ努力スヘキテアツテ決シテ之ヲ敵視シテハナラヌ

日用品ノ小賣ニ付テ市場取引カ盛ントナルニ至レハ、小賣ニ直接關係ヲ有スル生産者消費者及商人ヲ利スルコトカ上述ノ如クテアルガ、此外ニモ國民經濟ノ進歩ニ大ナル效力カアル。元來一般消費者カ小賣市場ニ出テ現金取引ヲ爲スコトハ、即チ世人一般カ其日常生活ヲ營ムカ爲メニハ、豫シメ之ニ必要ナル生活費ヲ貯蓄スルコトヲ意味スル。固ヨリ今日小賣商人ヨリ信用ヲ以テ日用品ヲ購買スル消費者ノ一部ハ充分ノ實力ヲ有シテ之ヲ他ノ用途ニ運用シツツアルガ、併シ彼等カ

此ノ如ク小賣商人ヨリ信用ヲ受ケ、即チ小賣商人ヨリ生活費ノ融通ヲ受ケ乍ラ、自己ノ資力ヲ他ノ使途ニ運用スルコトカ果シテ經濟的ナリト云フニ、多クノ場合ニハ甚タ不經濟テアル。何トナレハ小賣商人ハ概ネ薄資者ナルカ故ニ、其資本ハ高利タラサルヲ得サルノミナラス、小賣業ニ於ケル信用取引ノ危險即チ掛ケ倒レノ損失ハ頗フル大ナルモノテアルガ、信用ヲ受クル者ハ此高率ノ利息ト掛ケ倒レノ損失トヲ賠償スルニ足ル丈ケ高價ニ日用品ヲ買ハサルヲ得ナイノテアツテ、消費者カ其ノ爲メニ蒙ムル損失ハ普通ノ事業ニ夫レ丈ケノ資本ヲ運用スルコトニ由テ得ル所ノ利益歩合ヨリモ遙カニ大テアル。又小賣商人ヨリ信用ヲ受クル消費者ノ一層大ナル部分、特ニ其中下層者ノ大部分ハ豫シメ生活費ヲ充分ニ貯蓄セサル爲メ現金取引ヲ爲シ得サル者テアルガ、彼等カ今後小賣市場ニ於テ現金取引ヲ行フニ至ルコトハ、即チ夫レ丈ケ新タニ生活費ヲ貯蓄シ、從ツテ此時蓄ノ力ニ由リ從來小賣業ニ固定セラレタ商人ノ資本カ解放セラレ他ノ事業ニ活用セラルニ至ルコトヲ意味スルノテアル。小賣業カ信用取引ヨリ現金取引ニ移ツタ爲メニ、從來三個月ニ一回轉シタ小賣業ノ資本カ一個月ニ一回轉ヲ爲スニ至ツタトスレハ、小商業ニ扱セラレタ資本ノ三分ノ二カ解放セラレテ他ノ事業ニ活用セラルルコトナルノテアル。世人或ハ此場合ニ貨幣資本カ夫レ丈ケ節約セラルルニ止マリ、之カ爲メニ實物資本カ増加シタト云ハレナイト考ヘル者モアルガ、上述ノ如ク從來小賣ニ付テ信用ヲ受ケシ中下層民ノ多數カ現金取引ヲ行フニ至ルト云

フハ、彼等カ夫レ丈ケ生活費ノ貯蓄ヲ増加シタモノテアルトスレハ、其現金貯蓄高ニ相當スル丈ケノ實物資本カ社會ニ増加シ來ツタコトヲ意味スルノテアツテ、單ニ貨幣ノ節約ニ止マラナイ。

而シテ一國ノ經濟ノ進歩ノ爲メニ資本ノ貯蓄ノ重要ナルハ勿論デアルガ、國民一般カ生活費ヲ貯蓄シテ小賣ヲ現金取引トナラシメルコトハ特ニ經濟ノ進歩ニ大ナル效果ヲ生スル。何トナレハ經濟ノ進歩ニハ生産的ノ信用取引ノ發達ヲ必要トスルモノテアツテ、今日文明國ノ經濟ハ信用經濟時代ニ在リト稱セラレルノテアルガ、一切ノ生産の信用取引ハ最後ノ消費者カ正確迅速ニ支拂ヲ爲スコトヲ其基礎トスルモノテアル。此基礎カ薄弱テアルナラハ、其上ニ建設セラルル一切ノ信用取引ハ非常ニ不安且ツ高價ノモノトナツテ充分ノ發達ヲ爲スヲ得ナイカラテアル。

今日ノ如ク小賣ニ付テ掛賣ヲ爲スノ風習カ一般ニ行ハルルトキハ、人々日常生活ヲ爲スタメニ豫シメ充分ノ生活費ヲ貯蓄スルノ必要ヲ感スルコト薄ク、將來ノ收入ヲ擔保トシテ生活シ得ルカ故ニ、自カラ中下層民ノ貯蓄心カ弱クナル。特ニ中下層民カ此種ノ信用取引ヲ行フトキハ、現金取引ノ場合ニ比シテ消費高カ不權衡ニ大トナルノ傾向アルカ故ニ、新タニ收入ヲ手ニスル毎ニ其大部分ハ過去ノ債務ノ支拂トシテ商人ノ爲メニ取り去ラレテ自由ニ處分シ得ヘキ殘餘ナク、之カ爲メ一般消費者就中反省力ノ足ラサル下層民ノ胸中ニハ自己カ日々營々トシテ働クコトハ畢竟商人ニ對シテ御奉公スルニアラスヤトノ感ヲ生シ、自カラ勤勉節約ノ價值ヲ輕視シテ其生活振リカ

益放漫不規律ニ流ルルコトナル。加之此信用取引ニ於テハ掛ケ倒レノ損失ヲ正確ニ支拂スル者カ負擔スルコトトナル故、誠實節儉カ課稅セラレテ怠慢不正カ獎勵セラルルコトトナル。中下層民ノ多クカ生活費ヲ用意セス、商人ヨリ融通ヲ受ケテ生活スルト云フコトハ實ニ獨立自主ノ精神ヲ缺クモノテアツテ、此弊風ヲ改メサレハ國民ノ有形無形ノ進歩ヲ望ミ難イ。國民一般ノ自主獨立ノ精神ハ先ツ卑近ナル日常生活ノ上ニ於テ訓練セラレネハナラヌ。又小賣商人ノ多クカ得意巡リヲ爲シテ得意ノ無智無賴着ニ乘シ不規律ノ營業ヲ爲スコトハ、商業道德ヲ腐敗セシムル大原因テアルト同時ニ、得意カ商人ニ對シテ往々主人ノ奉公人ニ對スルカ如キ態度ヲ探ルコトモ決シテ人格尊重ノ氣風ヲ發達セシムル所以テナイ。故ニ國民道德ノ上ヨリ見テモ今日ノ小賣業ノ方法ヲ改善シ、規則正シク緊張シタル市場取引ヲ盛ンナラシメネハナラヌ。尙ホ市場取引カ發達スレハ衛生警察ノ取締リモ行ハレ易ク、一面ニハ市場ニ於テ商品保存ノ完全ナ設備ヲ爲シ易キ故、國民ノ健康上ニモ有利テアル。

市場ノ開設ハ此ノ如ク何レノ點ヨリ見テモ必要テアルガ、今日マテ我國ニ其發達ヲ見ナカツタノハ別段ニ外部的障礙ノ存在スルカ爲メテナク、主トシテ一般消費者ノ無賴着ニ由ルノテアル。我國ノ一般經濟ノ進歩ノ程度ヨリ見テモ都市民ノ多數カ是非トモ薄資ナル小賣商人ヨリ月々ノ生活費ノ融通ヲ受ケテハナラヌホド貧弱テアルトハ云ハレナイ。又都市交通機關ノ狀態ヲ見テモ消費

者カ市場ニ出掛ケテ購買ヲ爲スコトヲ非常ノ難事トスルカ如クニ幼稚ヲモナイ。此際一般消費者就中生活難ニ苦シムコトノ大ナル智識階級又ハ新中層階級カ覺醒シテ從來ノ弛緩セル生活振リヲ改ムルコトニ注意スレハ市場取引ハ自カラ盛大トナリ得ルノテアル。斯ク市場發達ノ根底ハ都市消費者各自ノ覺醒就中消費經濟ヲ司トル所ノ婦人ノ覺醒ニ在ルトハ云ヘ、此消費者一般ヲ代表スル所ノ都市自身ハ大ニ之カ爲メニ盡サテハナラヌ。魚類青物類ノ如キ消耗品ハ日々又ハ數日ニ一回規則正シク購買シ得ルコトヲ必要トシ、從ツテ之ヲ取扱フ市場モ規則正シク開設シ得ルコトヲ必要トスルガ、西洋ニ於テハ雨天少ナキ爲メ市内ニ適當ノ空地カアレハ冬季ヲ除キ露天ノ儘ニテ多數ノ市場ヲ開設シ得ルモ、我國ニ於テハ雨天多キ故市場ヲ規則正シク開設セントスレハ少クトモ簡單ナル屋蓋ヲ有スル設備ヲ必要トスルノテアツテ、之カ設置ハ都市ノ負擔ヲ必要トスル。元來商工業ノ進歩ノ爲メ都市ノ膨脹スルニ從フテ其住民ノ中下層者ノ間ニ困難ナル社會問題ヲ生スルガ、其解決ニ付テハ都市カ最も多ク責任ヲ負ハテハナラヌ。其解決ノ方法トシテハ低廉ニシテ健康ニ適スル食物ト住居トノ供給ヲ豊富ニスルコトヲ最も重要トスルガ、市場ノ開設ハ健康上ノ價值大ナル食物ヲ低廉ニ供給スルノ重要手段テアルカラ、都市ハ之カ發達ニ付テ充分ニ努力セテハナラヌ。幸ニシテ目下都市民一般ニ市場開設ノ必要ヲ感スルニ至ツタカラ、此際都市ハ須ラク市民ニ生活狀態ノ改善ヲ教育訓練スルノ考ヲ以テ市場ノ開設ニ力ヲ盡サテハナラヌ。物價暴騰ノ

今日ニ於テ都市カ充分ニ此訓練ニ力ヲ盡セハ、後日物價カ下落シテモ市場ハ順當ニ發展スルノ望カアル。特ニ歐洲戰爭カ終ツテ經濟界カ不振ニ陥レハ市民ノ生活難ハ一層甚シクナルカラ、之カ救済ノ爲メニモ今日ヨリ豫シメ市場取引ノ訓練ヲ市民ニ與フルコトヲ必要トスル。而シテ都市カ市場ヲ開設スルノ手續方法ニ付テハ各地ノ事情ニ由リ一律ニ之ヲ論スルヲ得ナイ。今日諸地方ニ實行セラルルカ如ク試験又ハ準備ノ一過程トシテ臨時市場ヲ開設スルコトハ適當ノ方法テアルガ、併シ其成績カ度ヲ重ヌルニ從フテ有望ナラサルカ如キコトアレハ、市場ノ開設ヲ中止シテ時機ノ熟スルヲ待ツヘシト云フハ當ヲ得ナイ。今日ヨリ都市ハ如何ニシテモ市場ヲ成立セシムルノ斷乎タル決心ヲ以テ邁進セテハナラス。金額ノ上ヨリ見テ市場取引カ急激ニ増進スルコトハ容易ニ望マレナイトシテモ、市場開設ノ價值ハ直接ニ市場取引高ノ大小ニ由リ決セラルルモノテナク、市場開設ノ爲メニ一般小賣業ヲ警戒シ刺戟スルト云フ間接ノ效果ハ一層重大テアル。缺陷多キ我小賣營業ニ對シテ一大刷新ヲ加フルニハ市場開設カ最モ有效ノ方法テアル。只タ一ツ注意スヘキハ日用品ノ小賣取引ノ重要部分ヲ生産者及卸賣商人ノ手ニ由テ直接ニ行フコト難ク、小賣商人ナルモノハ今後モ重要ノ商業機關タルヘキコトカ明テアルトスレハ、市場ノ經營モ小賣商業全體ニ對シテ妨害ヲ加フルカ如キ方針ヲ探ラス、成ルヘク小賣商人ヲシテ市場ヲ充分ニ利用セシムルコトニ由リ小賣取引上ノ改善ヲ圖ラテバナラス。若シ誤ツテ市場ノ經營ニ反對ノ方針ヲ採ツタナラハ



市場ノ開設ハ徒ラニ紛擾ヲ生シテ圓滿ナル發達ヲ阻止セラレサルヲ得ナイ

## 二 卸 賣 市 場

日用品商業ニ關スル目下ノ急務ハ小賣市場ヲ開設スルコトアルガ、併シ小賣市場ヲ充分ニ發達セシムルニハ卸賣市場ヲ整備スルノ必要ガアル。小賣市場カ成立シテ現金取引カ汎ク行ハルルニ至レハ卸賣市場モ完全ノモノトナリ易キコトハ前ニ述ヘタガ、一方ニハ都市附近ノ生産者カ自カラ小賣市場ヲ利用シ、又ハ小賣商人カ直接ニ此等生産者ヨリ仕入ヲ爲スコトハ必シモ容易テナク、其生産物ノ少ナカラサル部分ハ卸賣業ノ手ヲ經ルコトラ要スル。又大都市ニ於テ需用スル日用品ノ過半ハ他地方ヨリ輸入スルモノテアルガ、此部分ニ付テハ卸賣業ヲ經由スルノ必要カ特ニ多い。今日小賣取引ニ付テ市場ト稱スヘキモノノ存在セサルニ反シ、魚類青物類ニ付テハ多クノ都市ニ於テ夙ニ魚市場青物市場ト稱セラルルモノカ成立シテ居ル。併シ此等ノ市場ト稱セラルルモノニシテ眞ニ市場ノ性質ヲ備フルモノハ割合ニ少ナク、其ノ多數ハ多クノ卸賣業即チ問屋カ互ニ接近シテ營業ヲ開クト云フニ止マリ、從ツテ其集合ハ機械的ト云フヘク、有機的組織ヲ必要トスル眞ノ市場ト云フヲ得サルコトハ本誌前々號ニ於テ論シタ如テアル(取引所外ニ於ケル定期取引一參照)

都市ノ第一次的卸賣業タル問屋ノ作用ハ一方ニ地方ノ生産者又ハ商人ヨリ日用品ヲ得テ之ヲ都市ニ輸入シ、他方ニハ之ヲ市内ノ仲買人又ハ小賣商人ニ賣渡スコトテアリ、時トシテハ更ニ市外ニ再輸出スル場合モアルガ、吳服類其他ノ商品ニ比シテ青物類魚類ノ再輸出ハ割合ニ少ナイ。而シテ卸賣業ノ對内的作用ニ付テモ種々ノ弊害カアル。特ニ其商品カ直接ニ小賣業ニ移ラスシテ仲買人ノ手ヲ經由スルコトニ由リ價格ノ騰貴ヲ生スルコトハ消費者ノ利益ヲ害スルコトカ大テアル。併シ今日卸賣ノ弊害トシテ世間ニ多ク議論セラルルハ卸賣ノ對外的方面ニ關シテアル。是レ此方面カ對内方面ヨリモ一層弊害ノ甚シキカ爲メト云フヨリモ、寧ロ卸賣市場ノ整備ニ由リ其弊害ヲ矯正シ易シト考ヘラルルカ爲メテアラウ。然ラハ此方面ニ於ケル重大ノ弊害トハ何ソヤト云フニ先ツ卸賣商人ノ最モ苦痛トスル所ハ同一都市ノ卸賣商人ノ間ノ競争ノ激烈ナルノミナラス、他ノ都市ノ卸賣商人トモ激烈ノ競争ヲ必要トスル場合カ多イ、各自カ此競争ノ爲メニ費ス所ノ通信費使用人派遣費ヲ初メトシテ種々ノ費用カ甚タ大トナリ、又地方ノ生産者若クハ商人即チ荷主ニ對シテ資金ノ前貸ヲ必要トスル場合モ屢起ルガ、此信用取引ハ頗フル危険ノモノテアル。故ニ完全ナル卸賣市場カ成立シテ問屋カ簡便ニ市場ニ於テ卸賣ヲ爲スコトヲ得レハ其負擔カ大ニ輕減セラレルト云フノテアル。更ニ地方ノ荷主即チ生産者又ハ地方商人ノ最モ苦痛トスル所ハ完全ナル卸賣市場ノ成立セサルカ爲メニ相場ヲ正確ニ知ルコト難ク、或ハ問屋カ不正ノ計算ヲ爲スコトアリ

或ハ代金ノ支拂カ延滞スル場合モアル。若シモ完全ノ市場カ成立スレハ需用地ノ相場カ正確ニ知レ、特ニ數多ノ競争的需用地ノ何レニ發送スルヲ利益トスルヤヲ明ニスルヲ得ヘク、又代金ノ受取モ安全トナルト云フノテアル

双方ノ此要求ニ由リ明カナルカ如ク完全ノ卸賣市場ハ一都市ニ於テ一個所ニ集中セラルルヲ要スルハ勿論、市場ニ提供セラレタル商品ハ競賣ノ方法ニ由リテ充分ニ競争シテ取引シ、其代金ハ現金拂トスルコトヲ要スル。又此競争取引ニハ確實ナル小賣商人料理屋等モ參加シテ成ルヘク問屋及仲買人ノ介在ヲ不必要トナラシメルコトモ利益テアル。從來此ノ如キ市場ノ成立セザリシ主要原因ハ、一面地方荷主ニシテ問屋ニ對シ資金ノ前貸ヲ要求スル場合少ナカラス、從ツテ問屋モ有利ノ仕入ヲ爲スタメニ前貸ヲ爲スヲ必要トスル場合カ屢起リ、他面ニハ問屋カ其仕入商品ヲ販賣スルニ信用取引ヲ以テスルコトヲ必要トスル場合カ多ク、從ツテ特別ニ信用シ得ル所ノ特定ノ仲買人及小賣商人ヲ相手トシテ取引セサルヲ得ナイコトナル。即チ問屋ハ對内對外共ニ全然競争關係ニ於テ取引スルヲ得ス、其取引ノ主要部分ニ付テハ得意關係ニ於テ之ヲ行フコトヲ必要トシタノテアル。完全ノ市場ノ成立スルカ爲メニハ得意關係ニ由ラス、即チ相手方ノ何人ナルヤヲ問ハス、最低價格ヲ要求スル者ヨリ買取り、最高價格ヲ提供スル者ニ賣渡スト云フ完全ノ競争方法ニ由テ取引シ得ルコトヲ必要トスルカ、此ノ如キ取引ハ現金現物ノ交換ノ行ハレル場合ニ限ラレ

テ信用取引ヲ必要トスルコト多キ場合ニハ行ハレナイ

一般ニ小規模ノ營業者ヲ相手トシテ取引ヲ爲ス所ノ問屋ハ獨リ商業機關トシテ働クノミナラス、其相手方タル小企業者ニ對シテ重要ノ金融機關タルノ地位ヲ占ムルヲ常トシ、時トシテハ其作用ノ中心カ商業ヨリモ金融ニ存スル場合モアルガ、魚類青物類ノ如キ日用品ノ取引ニ付テモ問屋業ハ金融機關トシテ重要ノ地位ヲ占メテ居ル。最モ問屋ニシテ地方荷主ト得意關係ニ由リ取引スルニ於テハ、市場ニ於ケル競争取引ノ場合ノ如ク取引カ規律正シク行ハレサル爲メ、問屋モ亦必シモ仕切代金ヲ正確迅速ニ送附セス、之カ爲メ却ツテ問屋カ荷主ヨリ融通ヲ受クルコトトナル場合モ屢起ル。實ハ問屋モ常ニ現金仕入ヲ爲スノ能力ヲ有スル者テナク、從ツテ彼等モ亦常ニ必シモ完全ノ市場ヲ成立セシムルニ充分ノ能力ヲ有スル者ト云ヒ難イノテアル。完全ノ市場ヲ成立セシムルカ爲メニハ問屋カ常ニ充分ノ資力ヲ有スルト同時ニ、地方荷主モ仲買及小賣商モ問屋ヨリ融通ヲ受クスシテ別ニ銀行産業組合等ヨリ必要ノ資金ヲ得ルコトヲ必要トスルガ、此ノ如キコトハ到底一朝夕ニ望ミ得ヘキ所テナイ。故ニ今日ノ營業者ノ資産狀態ノ下ニ於テ成ルヘク完全ニ近キ卸賣市場ヲ成立セシムルノ工夫ヲ必要トスル。曾テ政府ノ立案シタル魚市場法案ハ其ノ最モ注目スヘキモノノ一テアル。又近時物價暴騰ニ刺戟セラレテ大規模ノ日用品市場會社ノ計畫モ諸方ニ起リツツアルガ、其本質ハ政府案ノ魚市場ト相類シ、只タ後者ハ他ノ競争ヲ許ルササル法定獨占

業タルニ反シ、前者ハ純然タル私設會社ヲアツテ何等ノ特權ヲ有セサルコトカ兩者ノ主ナル相違點テアル

日用品ノ卸賣ニ付テ大規模ノ市場會社ヲ設ケ、地方荷主トノ交渉ヲ其一手ニ行フコトスレハ、今日ノ如ク個々ノ問屋カ競争的ニ仕入ヲ爲スニ比シテ大ニ經費ヲ減少スルノ利益カアル。又地方ヨリ輸入セラレタル商品ヲ市場ニ於テ競賣スルコトスレハ、荷主モ今日ノ如ク相場ニ付テ不安ヲ感スルコトナク、特ニ市場會社カ獨占權ヲ有スルトキハ其市場ニ於ケル相當カ公定相場ノ力ヲ有スル正確ノモノトナツテ荷主ヲ安心セシメル。又此會社カ代金支拂ニ付テ荷主ニ對シテ全責任ヲ負ヒ、即チ荷主ニ對シテハ今日ノ問屋ノ地位ヲ占ムルコトスレハ、荷主ハ益安心シテ豊富ノ供給ヲ爲シ、從ツテ其價ヲ低カラシメテ消費者ノ利益トナル。而シテ此會社カ競賣ヲ行フニ方ツテハ資力ノ充分ナル者ノミニ取引參加ヲ許ルスコトトシ、特ニ參加者ヲシテ相當ノ身元保證金ノ如キ擔保ヲ差入レシメ、以テ代金支拂ノ遲滞ニ備フルコトスレハ會社ノ地位モ安固トナル。政府ノ立案セル魚市場會社ハ大體上述ノ如キモノテアルガ、尙ホ其特色トシテ現在ノ問屋ヲ市場會社ノ株主タラシメテ其設立ニ反對スルコトヲ防クト同時ニ、之ヲシテ市場ノ競争取引ニ參加セシメ以テ從來ノ問屋營業ヲ繼續セシメントスルノテアル。故ニ市場會社カ第一次ノ問屋トナツテ地方荷主トノ取引ヲ行ヒ、從來ノ問屋ハ第二次ノ問屋トナツテ仲買人及ヒ小賣商人トノ在來ノ關係ヲ

持續セントスルノテアル

此ノ如キ市場會社ト其市場ニ立ツテ取引スル問屋トハ必シモ利害相一致シナイ。然ルニ問屋ヲシテ市場會社ノ株主タラシムルコトカ果シテ市場ノ經營ヲ圓滑ニシ公正ニスル所以テアルカハ疑問テアル。此疑問ハ取引所ノ相手トナリテ取引スル仲買人カ取引所ノ大株主タルカ爲メニ生スル所ノ種々ノ弊害ニ照シテモ起ラサルヲ得サル所テアルガ、更ニ此計畫ニ對スル重大ノ疑問ハ第一ニ營利會社ヲシテ日用品市場ノ經營ヲ獨占セシメ、而モ其業務ヲ單純ナル市場ノ管理ニ止メスシテ商品ノ仕入レニ關スル商業的作用ヲ行ハシメ、以テ自然ニ其仕入ニ付テモ獨占力ヲ振ハシムルコトノ當否如何テアル。或ハ此獨占會社ニシテ從來ノ問屋カ地方荷主ニ對シ仕入ノ競争ヲ爲セシ如ク多大ノ努力ヲ爲スコトヲ欲セス、又荷主ニ對シ資金ヲ前貸シテ供給ヲ安固ニスルコトヲ必要トスル場合ニモ、此ノ如キ方法ヲ危險ナリトシテ之ヲ行ハス、之カ爲メ其市場ニ對スル出荷ノ減少ヲ來タシ、特ニ他都市ノ問屋トノ競争ニ敗レテ日用品ノ輸入ニ減少ヲ來タシ、其結果相場ノ騰貴ヲ生シテ市民ノ生活費ヲ大ナラシメ、或ハ此會社カ地方ノ商品ヲ一手ニ仕入ルルノ地位ヲ利用シテ其仕入レタル商品ヲ自己ノ都市ニ輸入セス、之ヲ他ノ方面ニ有利ニ轉賣シ、其他一般ニ市場ノ相場ヲ高カラシメテ手数料收入ヲ増加セントスルカ如キ弊害カ起ラナイト云ハレナイガ、政府又ハ都市カ此ノ如キ弊害ヲ充分ニ取締ルコトハ望ミ難イ。問屋ヲシテ市場會社ノ株主タラシムルコトハ

幾分カ此ノ如キ弊害ヲ防止スルノ效力カアルテアラウガ、併シ問屋ノ内ニハ其營業ノ方面ニ多クノ力ヲ注カス、寧ロ市場會社ノ株主又ハ役員タルコトニ重キヲ置ク者ヲモ生スル故、此方法ノミニ由テ充分ニ弊害ヲ防クヲ得ナイ。曾テ論シタルカ如ク市場ト云ヘハ必ラス多數ノ供給者ト多數ノ需用者トカ對立シテ各自競争的ニ取引ヲ爲スコトヲ必要トスルガ、此市場會社ノ場合ニ於テハ供給カ獨占的ノ會社ノ力ニ由リ實際上大ニ左右セラルルカラ、之ヲ眞ノ市場ト稱シ難イノテアル。眞ノ市場ヲ成立セシメントスレハ輸入仕入レニ付テモ充分ノ競争カ行ハレ予ハナラス。都市ノ問屋ニシテ或ハ地方ノ漁業ヤ蔬菜果實ノ栽培ニ資金ヲ授下シ、或ハ此等生産業ト有利ノ連絡ヲ探リテ其生産物ヲ低廉ニ都市ニ輸入販賣セントスル者アル場合ニ、獨占的市場ヲ設立シテ此ノ如キ問屋ノ營業ノ自由ヲ事實上拘束スルノ理由ハナク、寧ロ此ノ如キ問屋ノ營業ハ公益上大ニ之ヲ獎勵スヘキテアル。或ハ衛生警察上ノ取締ノ必要ヲ理由トシテ魚類青物類ノ卸賣ヲ一市場ニ強制的ニ集中スヘシトノ説モアル。假リニ此説ヲ我國ノ現狀ノ下ニ直チニ實行スルヲ正當トスルモ、市場ノ經營ヲ營利會社ニ託スヘキヤ否ヤ、又其營利會社ヲシテ市場ノ管理ノ外カ仕入レニ付テ商業的作用ヲ爲サシメ、之ヲシテ第一次の問屋ノ地位ヲ得セシムヘキヤ否ヤハ全ク別問題テアルノミナラス、衛生警察上此説ヲ徹底セシメントスレハ取締ヲ勵行スルコトノ一層困難ナル小賣店ノ開設ヤ行商ヲモ禁止シテ、一切ノ小賣取引ヲ小賣市場ニ集中セ予ハナラス。何レノ都市ニ於テモ青物類

ノ一部分ハ附近ノ農民カ自作ノモノヲ行商ノ方法ニ由テ都市ニ供給シ、又海岸ニ近キ都市ニ於テハ魚類ノ少ナカラザル部分モ同シ方法ニ由リ附近ノ漁民ニ由テ供給セラレルノテアルガ、此ノ如キ供給方法ヲ禁止スヘキ理由ハナイ。一體ニ獨占業ハ弊害ノ生シ易イモノテアルガ、日用品ノ取引ニ付キ營利業者ニ獨占力ヲ振フノ機會ヲ得セシムルコトハ最モ有害テアル

第二ノ重大ナル疑問ハ純粹ノ市場管理ノ外ニ第一次的問屋ノ作用ヲ爲ス所ノ此種ノ市場會社カ果シテ安全低廉ニ營業ヲ爲シ、以テ市民ニ對シ日用品ヲ廉價ニ供給シ得ルヤ否ヤテアル。第一ノ疑問ハ市場會社カ市民ニ廉價供給ヲ爲スコトヲ欲スルモノナリヤ否ヤテアルガ、第二ノ疑問ハ低廉供給ヲ爲スノ能力アリヤ否ヤテアル。市場會社ハ第一次的問屋ノ作用ヲ爲スモノテアルガ、魚類青物類ノ如キハ種類カ甚タ複雑ニシテ其產地モ諸方面ニ亘リ、又其性質カ甚タ貯藏ニ困難テアルカラ、之ニ關シテ問屋的營業ヲ爲スコトハ決シテ容易ノ業テナク、特ニ市場供給ヲ豊富ナラシメントスレハ往々他ノ都市ト競争シテ仕入ニ努力シ、之カ爲メニハ信用ノ不確實ナル荷主ニ對シテモ資金ノ前貸ヲ爲スコトヲ必要トスル場合カ少ナクナイ。今日ノ問屋ノ中ニハ多年ノ經驗ヲ有シ且ツ地方荷主トモ多年ノ得意關係ヲ有スルヨリ比較的有利安全ニ其業ヲ營ムコトヲ得ル者モ多イノテアルガ、會社組織ニ由テ同様ノ成績ヲ擧クルコトハ決シテ容易テナイ。若シモ不幸ニシテ會社ノ經費カ嵩ミ、又ハ資本融通上ニ損失ヲ蒙ムツタナラハ、會社ヲ存續セシムルノ必要ヨリシテ



市場取引ニ對シ高率ノ手数料ヲ課スルコトヲ認メサルヲ得サルコトナル。予輩ハ會社組織カ失敗ニ了ルヘシト斷言スル者ヲハナイガ、一部ノ論者ノ主張スルカ如ク之ヲ容易ノ事業トシテ樂觀スルコトニハ同意スルヲ得ナイ

會社組織ニ由リ卸賣市場ヲ經營スルコトノ容易ナラサルヘキコトハ、其市場會社ガ制度上ノ獨占權ヲ有スル場合ニ付テ云ヒ得ルノテアルカラ、近時往々民間ニ計畫セラルル純然タル私設ノ市場會社ノ經營ハ一層困難ト云ハチハナラス。私設會社ノ場合ニハ概チ有力ナル問屋ハ之ニ參加セシテ競争ノ地位ニ立チ、資力薄弱ナル問屋ノミカ其市場ヲ利用セントスルテアラウ。市場會社カ此ノ如キ薄資者ノミヲ相手トシテ取引スルトキハ其ノ營業上ノ危險ハ非常ニ大トナラサルヲ得ナイ。尙ホ此種ノ私設會社ノ計畫ノ中ニハ獨リ卸賣ヲ行フノミナラス、小賣市場ヲモ經營スルコトニ由リ收支ノ計算ヲ立テントスルモノモアルヤウテアル。最モ此種ノ事業ハ市場會社ト稱セラルルモ實際ニハ卸賣小賣ヲ兼ヌル大規模ノ日用品販賣業ト云フヘキテアツテ、眞ノ市場經營ヲ目的トスルモノト云フヲ得ナイ。其ノ卸賣ニ關スル作用ニ付テハ、之ヲ市場經營ト云フヨリモ第一次的問屋業ノ經營ト云フコトヲ適當トスルハ、特權ヲ有スル市場會社ノ場合ヨリモ一層強ク認メチハナラヌガ、更ニ其小賣市場ノ經營ト稱スルモノモ自己ノ仕入商品ヲ自己ノ店舗ニ於テ小賣スルコトヲアツテ、他ノ小賣商人ヤ生産者ニ其小賣設備ヲ共同ニ使用セシメルノテナイカラ、全然小

賣市場タルノ性質ヲ有シナイ。此ノ如キ私設會社ニシテ大規模ニ魚類青物類ヲ取扱フコトハ生産者ニモ消費者ニモ別段ノ不利ナク、寧ロ有力確實ナル大企業ノ成立ニ由リ生産者消費者双方ガ利スルコトトナルテアラウ。何トナレハ此會社事業ハ制度上獨占力ヲ與ヘラレサルノミナラス、事實上ニモ獨占力ヲ有スルモノトナルコトヲ得ナイカラテアル。只タ此事業ニ付テ疑問トナルハ前述ノ如ク其經營カ困難ナラサルヤ否ヤテアル。更ニ此會社カ卸賣ト小賣トヲ兼行ハントスルノ計畫モ果シテ圓滑ニ實行シ得ヘキカハ疑問トナル。若シモ卸賣價格ヲ低クシテ汎ク問屋ヲ相手トシテ取引セントスレハ、此ノ安キ商品カ一般小賣商人ノ手ニ移ツテ、會社自身ノ小賣業經營ヲ困難ナラシメル。故ニ此會社ハ卸賣小賣ヲ兼ヌルト云フモ實際ニハ其ノ何レカノ一方ヲ主トシテ他ヲ從トセテハナラヌ。前ニ述ヘシ如ク此會社ノ相手トナツテ取引スル問屋カ概テ薄弱ノ者ナルカ爲メニ其事業ノ危險ヲ大ナラシムルモノトスレハ、會社ハ小賣ヲ主トスルノ方針ヲ探ルコトヲ得策トスルカ如ク見ヘル。併シ乍ラ大規模ノ會社カ魚類青物類ノ如キ商品ノ小賣ヲ主トスルコトハ今日ノ狀態ノ下ニ於テハ甚タ困難テアル。何トナレハ都市カ小賣市場ヲ經營スルニ方リ市民ノ永遠ノ利益ヲ考ヘテ其經營ニハ必シモ目前ノ販賣高ノ多少ニノミ没頭スルヲ要セサルカ如キ場合ト異リ、營利會社ニ在テハ一般ノ小賣業ト競争シテ販路ヲ開拓スルコトヲ急務トシ、從ツテ一般小賣業ト同様ニ掛賣モ行ヘハ得意巡リモ行フコトヲ必要トスルニ至ルテアラウガ、此ノ如キ營業方法ハ

使用人ノ監督上小企業ニ於テ比較的有効ニ實行シ得ル所テアツテ、大規模ノ會社事業ニハ不適當テアル。何トナレハ此種ノ營業方法ヲ行フニハ一ノ工場又ハ商店内ニ於テ多數ノ使用人ニ業ヲ執ラシムル場合ト異ツテ其監督ヲ行フコトカ非常ニ困難テアルガ、普通ノ小賣業ニ在テハ主人カ使用人ト同居シテ主従ノ情誼ト嚴密ノ監督トニ由リ此種ノ營業方法ヲ實行シ得ルモ、大會社ノ場合ニハ勿論此ノ如キ監督方法カ成立シ得ナイカラテアル。要スルニ此種ノ會社事業ニ由リ日用品商業ノ卸賣ニモ小賣ニモ多クノ改善ヲ期待スルコトハ困難テアラウ

以上ニ由テ見レハ今日完全ナル卸賣市場ヲ成立セシムルコトハ甚タ難事テアル。併シ乍ラ此際都市ハ之ニ付テ何等ノ努力ヲ爲サス、手ヲ拱シテ時機ノ熟スルヲ待ツノ外ナシト斷言シ得ヘキヤモ疑問テアル。既ニ地方荷主ノ中ニハ問屋ヨリ資金ノ融通ヲ受クルノ必要ヲ感セス、公明正大ノ市場ニ於テ確實ノ取引ヲ爲スコトヲ欲スル者モ少ナカラス、又一方ニハ問屋ノ中ニモ仕入レニ付テ今日ノ如キ競争ヲ爲スノ煩ニ堪ヘス、市場ニ於テ仕入ヲ爲サントスル者ニシテ現金支拂ヲ爲シ得ル確實ノ者モ少ナクナイ。此外ニ仲買人や小賣商人料理屋等ニシテ市場ヨリ仕入ヲ爲サントスル確實ノ者モアル以上ハ、都市カ適當ノ場所特ニ現在ノ魚市場青物市場ニ接近シテ一ノ競賣市場ヲ開キ、地方荷主ト都市商人トフシテ之ヲ利用セシムルコトヲ利益トスル場合カナイトハ云ハレマイ。此ノ如キ市場ノ建設ニ付テ初メヨリ巨大ノ資金ヲ建築物ニ固定スルコトハ固ヨリ危険テアルガ、

商品貯藏ノ裝置タケハ比較的優良ノモノトシ、場合ニ由テハ市場取引以外ノ商品ノ貯藏ニモ之ヲ利用セシムルコトヲ適當トスルテアラウ。今後都市カ日用品供給ニ付テ社會政策ヲ行フコトノ必要明カナル上ハ、今日ヨリ卸賣市場ノ發達ヲ促カス爲メニ種々ノ努力ヲ爲スコトヲ怠ルヲ得ナイ。從來青物類魚類ノ如キ日用品ハ其輸送保存カ極メテ困難多費テアツタカラ、之ニ關スル都市ノ需用ハ主ニ其隣接地方ノ生産ニ由テ充タサレ、從ツテ又需用ノ多キ大都市ニ隣接セル農村漁村ハ特別ニ有利ノ地位ニ立ツテ居タ。然ルニ近時工商業ノ勃興ハ都市人口ノ大ナル膨脹ト都市民ノ生活程度ノ著シキ向上トヲ來タシテ青物類魚類ノ需用カ激増シ、到底其隣接地方内ノ生産ヲ以テ其需用ニ應シ得サルニ至レルト同時ニ、此種商品ノ輸送及保存ノ方法カ大ニ改良セラレテ次第ニ遠隔ノ地方ヨリ供給シ得ルコトトナツタ。歐洲諸國ニ於テハ此種ノ商品ノ國際的移動カ頗フル盛ントナリ、我國ニ於テモ國內ニ汎ク魚類青物類ノ輸送カ行ハルルノミナラス、朝鮮及關東州ノ魚類カ内地諸都市ニ供給セラルルコトトナツタ。此ノ如ク此種日用品ノ取引ノ數量ト其取引ノ區域トノ大ニ膨脹シツツアル新時代ニ於テハ、之カ配給ヲ司トル所ノ卸賣商業ニ大ニ刷新ヲ加ヘ予ハナラス。從來ノ如ク主ニ都市附近ノ生産者ト問屋トノ得意關係ニ基ツクカ如キ取引方法ニ由テ新時代ノ要求ヲ完全ニ充タスヲ得ナイ。此要求ヲ充タスカ爲メニハ取引上ノ改善ヲ要スル點カ種々アルガ、完全ナル市場ヲ設クルコトハ其ノ重要ナル方法ノ一ニ屬スル。今後全國諸都市ハ此種日用

品ノ需用上多々益競争ノ地位ニ立タネハナラヌノテアルカラ、最先ニ完全ナル取引方法ノ改善就中市場ノ開設ニ成功シタ都市カ最モ有利ニ其市民ニ日用品ヲ供給シ得ルコトナル。故ニ在來其供給ニ付キ比較的有利ノ地位ニ在ツタ都市ト雖トモ、其取引制度ノ改善ニ怠ツタナラハ、他ノ都市ノ競争の需用ノ爲メ不利ニ陷ラテハナラス。又日用品卸賣市場ノ開設ハ獨リ消費地タル都市ニ於テ必要ナルノミナラス、其重要産地ニ於テモ之カ輸出ヲ有利ニ行フカ爲メニ市場ヲ必要トスル場合カ少ナクナイ

終リニ臨ミ日用品ノ最タル米穀ノ卸賣市場即チ正米市場ニ付キ、予輩ハ前ニ其新設ニ反對シタルニ係ハラス、(本誌前々號參照)同シク日用品タル青物類魚類ニ付テ卸賣市場ノ整備ノ必要ヲ茲ニ主張スルハ矛盾ニアラサルヤノ疑問ニ對シ一言辯明ノ必要ヲ感スル。米穀ト青物類魚類トハ商品ノ性質上ヨリ大ニ其取扱ヲ異ニスルモノテアツテ、市場ヲ最モ必要トスルハ後者テアル。市場ニ出ツル重ナル米穀ハ其品種カ左マテ複雑不定テナク、大體其産地及等級ニ由リ取引シ得ルモノテアルト同時ニ、其運搬及保存モ容易テアルカラ大量ニ取引セラレ、之ヲ取扱フ所ノ問屋就中大集散地ノ問屋モ夙ニ發達シテ比較的大規模ノ營業トナツテ居ル。故ニ今日正米市場ノ存在セサル所ニ於テ新タニ之ヲ設置スルノ必要ハ少ナク、寧ロ之カ設置ハ有害ナル投機取引就中定期類似ノ不健全ナル方法ニ由ル取引ヲ跋扈セシムルノ危險カ甚タ大テアル。一體近時ニ於ケル我卸賣業者就

中戰時ニ入ツテ以來ノ夫レヲ見ルニ頗フル投機の氣風ニ陥リ、健實ヲ旨トスヘキ問屋ニシテ取引所關係ノ投機商人ノ如ク盛ンニ思惑的ノ先物賣買ヲ行フコトハ甚タ憂フヘキテアル。仕入原價ニ對シ何歩ト云フ口錢ヲ得テ現物ノ賣買ヲ行フト云フ健實ノ取引ヲ爲スコトヲ問屋業ノ本體トスルニ反シ、取引所ノ投機の取引ニ於テハ價格ニ何厘ト云フカ如キ細微ノ變動ヲ生スルノ見込立テハ直チニ危險ヲ冒シテ先物ノ賣買ヲ爲スモノテアリ、從ツテ投機取引ニ由テ得ル利益ハ取引金額ニ對シテ微小ノ歩合ヲ爲スノミナラス、其取引カ利益トナルヤ損失トナルヤモ全ク不明テアル。是ヲ以テ其實買ニ對スル課税ハ萬分ノ五ト云フ低率ナルニ反シ、確實ニ一定ノ口錢ヲ得テ現物取引ヲ爲スコトヲ本體トスル問屋業ニ對シテハ、賣上高ヲ標準トシテ課スル營業稅ノ稅率カ遙カニ重イ。故ニ今日ノ如ク種々ノ商品ニ關スル問屋業カ取引所ニ由ラスシテ不健實ナル先物取引ヲ盛ンニ行ヘハ、其營業稅ノ負擔カ多額ニ上ルコトハ當然テアツテ、自業自得ト云フノ外ナキニ係ハラス、彼等カ稅率ノ過重ヲ訴フルノ聲カ事情ヲ解セサル世俗ノ同情ヲ惹イテ居ルヤウテアル。今日ノ營業稅ニハ種々ノ缺點カアルガ、其ノ販賣業ノ賣上高ニ對スル稅率ヲ取引所ノ定期取引ニ對スル取引稅率ニ比シテ其ノ過重ナルコトヲ訴フルハ甚タ誤ツテ居ルト同時ニ、近時大商人カ營業稅ノ荷重ヲ訴フルノ聲カ俄カニ高マツタ原因ノ一ハ、彼等カ戰爭景氣ニ驅ラレテ卸賣業ノ領域ヲ脱シ、先物取引ニ由テ濫リニ投機ヲ行フニ至ツタコトテアル。要スルニ今日ノ如ク投機の氣風ノ商界

ニ跋扈セル際ニ方リ、正米市場ノ問題ヲ解決スルニハ大ニ慎重ノ態度ヲ採ラネハナラス。然ルニ青物類魚類ハ米穀ト異リテ品種カ極メテ複雑不定テアツテ、之ヲ取扱フ所ノ問屋業モ米穀取引ノ如ク大規模ノ營業ニ集中セラレス、又此等ノ商品ハ保存ニ堪ヘサルヨリ之カ處分ハ一刻ヲ爭フモノテアルト同時ニ、其品種カ複雑不定ナルカ爲メ先物取引ノ方法ニ由リ不健全ナル定期類似ノ投機ヲ行フヲ得ナイカラ、其卸賣市場ノ新設又ハ整理カ必要テアツテ、一方ニハ之カ爲メ不健實ナル投機取引ノ跋扈ヲ來タス危險モナイ。尙ホ卸賣ト小賣トヲ問ハス其取引ノ爲メニ市場ヲ設クルノ必要アルハ主ニ青物類魚類テアルガ、目下諸都市ニ於ケル計畫中ノ小賣市場ニ於テハ白米其他二三種ノ日用品ヲモ取扱フヲ可トスルノ意見カアル。是ハ商品ノ性質上ヨリ市場ノ設置ヲ急務トスルノテハナク、多數消費者カ市場ニ出テテ青物類魚類ヲ購買スル序ヲ以テ他ノ日用品ヲモ購買シ得ルノ便宜ヲ與ヘントスルノテアル。白米薪炭味噌酒醬油ノ如キ日用品ヲ小賣市場ニ於テ取扱フコトハ必シモ不能トハ云ハレナイ。特ニ我國ノ小賣取引ニ於テ掛賣及得意巡リノ弊風アルハ、青物類魚類ニ於ケルト同様ニ他ノ日用品ニモアル。此弊風ヲ改ムルニハ單ニ青物類魚類ノ付キ市場取引ヲ發達セシムルヲ以テ足レリトシナイ。只タ白米薪炭等ノ日用品ハ青物類魚類ノ如ク品種カ複雑テアツテ日々ノ消費ニ各種類ノ撰擇組ミ合ハセヲ要スルモノテナク、略ホ各戸ノ消費スル品種カ一定セルノミナラス、其日々ノ消費高モ略一定シ、加フルニ其保存モ容易テアツテ少量ツツ頻繁ノ購買ヲ爲ス必要モナイ。故ニ消費者カ此等ノ日用品ヲ有利ニ得ントスレハ消費組合ヲ組織スルニ如クハナイ。